



FIBAバスケットボールワールドカップ2023について

公益財団法人日本バスケットボール協会

FBWC23 LOC事務局

FIBAバスケットボールワールドカップ概要



■ FIBAバスケットボールワールドカップとは

- 4年に一度、FIBAが開催する世界最高峰のバスケットボールの国際大会
- 世界中の予選を勝ち抜いた32チームが出場権を得ることができる

■ 前回大会（FIBAバスケットボールワールドカップ2019@中国）について

- 2019年大会は中国（全8会場）で行われ、日本は13年ぶりに出場（予選リーグ敗退）
- 総観戦者数 794,951人（全92試合）（1試合平均 8,641人）
- 世界190か国以上でTV中継（FIBAの加盟国は212ヶ国）
- TV視聴者数：約30億人以上、動画再生回数：約15億回以上



FIBAバスケットボールワールドカップ2023概要



ホスト国

フィリピン、日本（沖縄アリーナ）、インドネシア
※FIBA史上初めて3か国共催モデルにて開催

日程

- 2023年8月25日（金）～9月10日（日）
沖縄ラウンド:8月25日（金）～9月3日（日）までの10日間
（1日2試合、全20試合）

出場国

- 各大陸予選を勝ち上がった全32チームが出場
- 沖縄ラウンドには日本を含む8チームが来日
※どのチームが来るかは2023年4月に決定



FIBAバスケットボールワールドカップ2023概要



大会ロゴ

大会ロゴ



沖縄ホストシティロゴ



放送

- 放送(日本国内) 日本テレビ
- 配信(予定) DAZNほか

テレビ朝日

スポンサー

- 国内パートナー(※調整中)



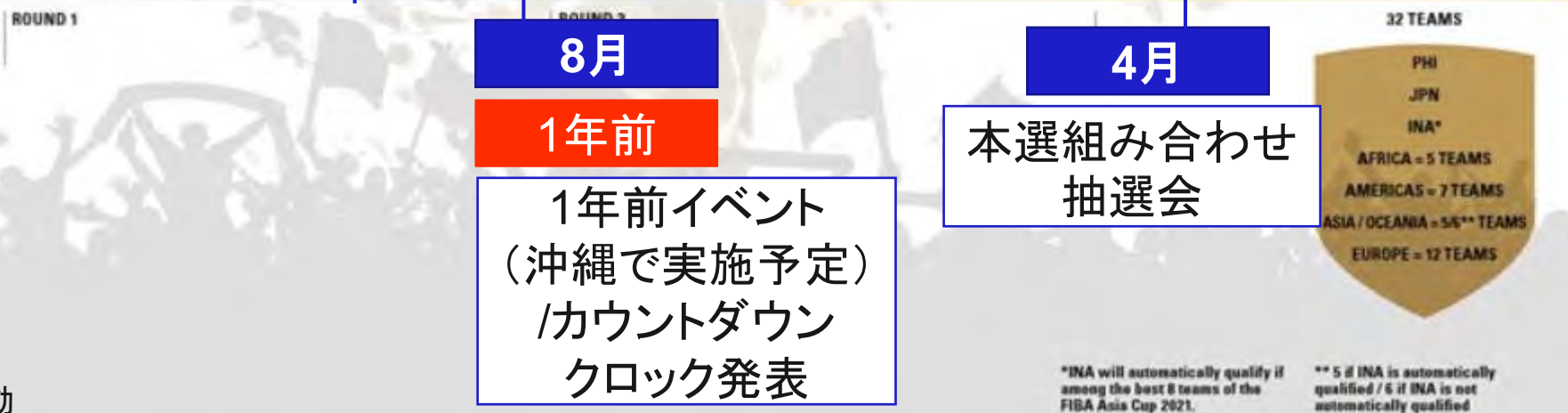
THE JOURNEY TO THE

FIBA
BASKETBALL
WORLD CUP
PHILIPPINES • JAPAN • INDONESIA 2023

2023年8月25日-9月10日
沖縄ラウンド 8月25日 - 9月3日



※アジア予選でのプロモーション活動



大会を通じて目指す姿



経済波及効果

- 沖縄県内で63億円の経済効果
- コロナで落ち込んだ沖縄の観光産業復興へ寄与
- 海外から沖縄へ来る観光客の新たなマーケット開拓

社会貢献活動

- 離島を含めた沖縄の子どもたちをFBWC23へ招待
- トップアスリートと子どもたちの交流活動

バスケット界の盛り上がり

- アジア1位にはパリ五輪への出場権が付与
- 国内の競技人口の増加
- 沖縄アリーナでの大規模国際大会の成功事例を全国へ展開

ポストコロナを象徴する大規模国際大会を通じて、

- ・沖縄発信で日本全国の盛り上げ
- ・パリ五輪へつながるバスケットボール界の飛躍

